

事前申し込みは不要です。

平成19年度大阪府助産師会定例研修会(勤務部会主催)

シンポジウム 「助産師外来の取組みと展望」

予定シンポジスト (五十音順)

井上 京子氏(大阪府立母子保健総合医療センター、助産師)

大谷 タカコ氏(大谷助産院院長、開業助産師)

高木 哲氏(高木レディースクリニック院長、産婦人科医)

高橋 弘枝氏(大阪厚生年金病院、助産師)

東川 明子氏(ベルランド総合病院、助産師)

助産師外来の先には必ず院内助産所開設をどうするかという局面に向き合わねばならないことを考えると、医師とどのように協働するか、棲み分けしていくかは『施設の中で助産師力を発揮する』際の前提として必ず考えていかなければならない問題です。そこで今回はテーマこそ助産師外来ですがこれに限局せず、施設の中で助産師の専門的取組みを具現化する上で、基本的な考え方となるものについてもディスカッションしていきたいと思っています。

シンポジストには、開業助産師をはじめ、府下で既に助産師外来や院内助産所的取組み、オープンシステムを稼働させている施設の助産師、看護部、そして産科医の方々をお招きしました。「産科医療」や「助産」のパラダイムが劇的に動いていこうとする今、皆さん、頭の中をブレインストーミングするつもりでぜひご参加ください。

月日:平成20年3月8日(土)

14時～16時

場所:大阪府助産師会館

大阪市天王寺区細工谷1-1-5

TEL:06-6771-6537

受講料:会員1000円

学生500円

非会員 3000円

大阪府助産師会館までのアクセスは当会HPをご覧ください。 <http://www.josansi.org>